

事業番号	16 01 21	事業改善シート(28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	生活環境犯罪対策事業			担当課	部局	警察本部	
				課・局・室	生活環境課		
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	police-seikan@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	4-2 県民生活の安全対策 1 犯罪のない安全な社会づくり			実施期間	～	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針						
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> サイバー犯罪に対する捜査能力の強化の向上を図るとともに、県民がサイバー犯罪に巻き込まれないように広報啓発活動等を展開し、サイバー空間の安心・安全な利用確保を目指す。 生活環境に多大な影響を及ぼす産業廃棄物の不法投棄等を防止し、県民の良好な生活環境保全を図る。 												
現状(予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> コンピュータウイルス等による悪質なサイバー犯罪が発生しており、県民が被害に巻き込まれる危険性が増している。 深刻化するサイバー犯罪に対処するため、各種資機材の整備や捜査官の高度な知識・技能の取得が必要である。 生活環境の保全に支障をきたす産業廃棄物の不法投棄・不法棄却が後を絶たない。 												
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】					警察法、警察官職務執行法、刑法、刑事訴訟法、不正アクセス禁止法、著作権法						
	県民との協働による実施: 実施は困難		出会い系サイト規制法、環境基本法 等										
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)												
	<ul style="list-style-type: none"> サイバー犯罪検挙人員数の向上を図るとともに、広報啓発活動を展開し、県民が犯罪被害に巻き込まれる危険性を低減する。 県民の生活環境を保全し、良好な県民生活を維持するために悪質重大な環境犯罪を検挙する。 												
	② 事業内容 (単位:千円)												
		項目	実施方法	H28実施内容	H27(当初)	H28(要求)		(予算案)					
		1.環境犯罪対策経費	直接	・環境犯罪捜査用資機材の整備、検査手数料等	844	859	859						
		2.サイバー犯罪捜査経費	直接	・サイバー犯罪捜査用資機材の整備、機器リース料等	3,847	5,365	5,294						
	3.サイバー捜査官の育成	直接負担金	・サイバー捜査員の捜査能力向上のための研修経費等	1,669	1,638	1,638							
	合計			6,360	7,862	7,791							
事業コスト	区分(単位:千円)		26年度	27年度	28要求	28予算案	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越	0	0			項目	H26末	H27末(見込)	H28		H29目標	
		当初予算	6,527	6,360	7,862	7,791		目標	成果	達成状況			
		補正予算						サイバー犯罪検挙人員	105人	70人	100人		
		合計(A)	6,527	6,360	7,862	7,791			環境犯罪検挙人数	249人	240人	240人	
	Aの財源	一般財源	5,301	5,661	7,214	7,143							
		県債											
		国庫支出金	1,226	699	648	648							
		その他	0	0	0	0							
	決算額(B)	5,719											
概算人件費	職員数(人)	0.01	0.01	0.01	0.01								
	概算人件費(C)	83	83	83	83								
概算事業費(B(A)+C)	5,802	6,443	7,945	7,874									
指摘事項等への対応	(指摘事項等)				(対応)								
要求からの主な変更点	優先度を考慮し、一部装備資機材について計上を見送り												